令和4年8月8日

関係機関の長殿

金沢大学国際基幹教育院長澤田茂保(公田省略)

教員の公募について (依頼)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 この度、金沢大学国際基幹教育院では、専任教員を下記のとおり募集いたします。 つきましては、関係各位への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1. <u>職階・人員</u> 教授もしくは准教授1名(任期付5年。再任可。再任後は任期なし) 再任審査等については「13. 再任審査」を参照のこと
- 2. 所属 金沢大学国際基幹教育院(外国語教育系)
- 3. <u>担当業務</u> (1) 未来創成教育環*1のミッション遂行への貢献
 - (2) 英語学術リテラシー科目*2のカリキュラム開発・教材作成・科目コーディネート
 - (3) 教養課程英語科目及び学術リテラシー科目の管理・運営及び担当(毎学期 90 分 授業を週 4~6 クラス)
 - (4) 金沢大学英語科目のカリキュラム開発や教材作成に資する共同研究
 - (5) 金沢大学総合教育部導入科目等の教育指導(担任業務を含む)
 - (6) 国際基幹教育院の管理・運営にかかわる業務及び共同事業にかかわる業務
 - (7) 所属の長が必要と認める業務
- *1本学は令和4年度に未来創成教育環を新設し、社会の中核的リーダーたる「金沢大学ブランド人材」の育成・輩出を重要ミッションに掲げています。
- *2 英語学術リテラシー科目とは、金沢大学未来創成教育環が令和 6 年から提供する中・上級者向けの英語科目であり、現在の金沢大学共通教育 EAP (English for Academic Purposes) コースの科目から発展した新しい英語科目です。
- 4. <u>専門分野</u> 英語学術リテラシー教育(CLIL, CBI 等) 研究領域としては以下のものとする: 言語学、文学、文化研究及びその関連分野、または科学コミュニケーション、科学技術リテラシー研究及びその関連分野
- 5. <u>勤務形態</u> 任期有(5年) 任期満了後、学内審査の結果に応じて再任される可能性あり (再任後は任期なし)

- 6. 応募資格 以下の条件を満たすこと
 - (1) 博士の学位を有する者、または博士号と同等とみなされる研究業績がある者
 - (2) 大学での教育経験があり、英語で授業を行うことができる者
 - (3) 英語学術リテラシー教育の分野に知見と経験をもち、他の教職員と協働し、熱意をもって教育研究活動が行える者
 - (4) 高度な英語運用能力(CEFR C2 レベル)を有する者
 - (5) 日常的な校務を行うために必要な日本語能力を有していることが望ましい
 - (6) 着任後は、金沢市またはその近郊に居住できる者
- 7. 着任時期 令和5年3月1日(またはそれ以降のなるべく早い時期)
- 8. 提出書類 (1) 履歴書 1 部 (様式任意)
 - ・履歴書には応募者氏名・連絡住所・電子メールアドレスを明記すること
 - 学歴は高等学校卒業以降を記載すること
 - ・学歴・職歴等の項目では、年・月を記載すること
 - ・英語圏での教育経験、及び留学等の中・長期間の海外居住経験がある場合は、機関・場所や期間等を記載すること
 - 英語や日本語の語学テストの受験経験がある場合は、受験年とスコア等を記載すること(スコアのコピーの提出が望ましい)
 - (2) 教育研究業績一覧表 1 部 (様式任意)
 - ・業績は、図書、学術論文、書評、教材などの項目に分け、新しいものから順に記載すること
 - ・査読論文は番号に丸印をつけること
 - ・教育研究業績には、これまでの競争的資金等の獲得状況を含めること (科学研究費等の詳細には、資金名、研究課題名、配分額、期間、代表・分担の 別を記載のこと)
 - (3) 教育研究業績のうち主要なもの1点(別刷・コピー可)及びその要旨
 - ・選考過程で追加資料を求めることがある
 - (4) 現在までの研究の概要と着任後の計画(A4 1 頁)
 - (5) これまでの教育経験と金沢大学での教育に対する抱負(A4 1 頁)
 - (6) 応募者に関する所見を伺える方 2 名の連絡先
 - 氏名、所属・役職、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載すること

(なお、提出された書類は原則返却せず、個人情報に留意して処分します。著書の現物を送付 し返送を希望する場合は、郵送料相当の切手を貼り、宛先を記載した返信封筒を同封してくだ さい)

- 9. 応募締切 令和4年10月17日(月曜日)【必着】
- 10. <u>応募方法</u> 封筒に「英語教員(英語学術リテラシー)応募」と朱書の上、下記宛先に簡易書留等で送付すること(宅配等、追跡可能な方法でも可)

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・大藪 加奈

11. 選考方法 第一次選考:書類選考

第二次選考:模擬授業及び面接(令和4年11月~12月頃を予定) (なお、旅費等の経費は応募者負担となります) 12. <u>問い合わせ先</u> 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・大藪 加奈 E-mail: FLSjobs[@]ml.kanazawa-u.ac.jp (送信時は[]を取ってください)

13. 再任審查

・業績に係る学内審査の結果に応じて、任期満了後に再任される可能性があります。

[再任審查事項]

「3. 担当業務」に記載の業務に係る活動研究活動(論文発表・学会発表等)外部資金獲得状況 その他、大学及び社会への貢献

・採用後3年目に中間評価を実施します。

14. その他

(1) 共通教育(一般教養教育)における英語科目については、共通シラバスによる授業を行っています。シラバスについては、以下をご参照ください。

https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx (共通教育から検索し、科目名に「GS 言語科目」と入れてください。

(2) 金沢大学にはサバティカル研修制度があります。サバティカル研修については、以下の URL を ご覧ください。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/kiteishu/act/frame/frame110000110.htm

(3) 職階・給与は、学歴・職務経験等を考慮した上で決定されます。給与規程及び就業規則については下記の URL をご覧ください。なお、給与は、文部科学省における新たな年俸制の枠組みを踏まえ、年俸制を適用します。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules

(4) 金沢大学ではダイバーシティー研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html

【備考】提出書類に含まれる個人情報は、選考以外の目的には使用しません。